

■ 指定管理者制度導入施設 中間評価シート ■

1 基本情報

公の施設名	相模女子大学グリーンホール(相模原市文化会館)、相模原南市民ホール、小田急相模原駅文化交流プラザ
指定管理者名	公益財団法人 相模原市民文化財団
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)
施設設置条例	相模原市立文化会館条例、相模原市立市民会館条例、相模原市立小田急相模原駅文化交流プラザ
施設の設置目的	文化会館:市民が芸術文化を鑑賞し、及び文化活動を行う場を提供し、もって文化の香りあふれる都市の創造に寄与するため 南市民ホール:市民の文化の向上及び福祉の増進に寄与するため 小田急相模原駅文化交流プラザ:市民が行なう参加、体験型等の多様な文化、交流活動などを通して、市民の文化の向上及び相互交流の促進に寄与するため
施設概要	文化会館 ・所在地 相模原市南区相模大野4-4-1 ・敷地面積 9,842.90㎡ ・延床面積 文化会館14,725.99㎡ 図書館3,723.92㎡ メディカルセンター3,787.82㎡ ・構造 鉄筋コンクリート造 地上5階地下1階 ・主な施設 1~4階 大ホール(1,790席または1,240席として利用可) 2階 多目的ホール(可変床 移動席240席) 地下1階 リハーサル室、練習室 南市民ホール ・所在地 相模原市南区相模大野5-31-1 ・敷地面積 7,596.61㎡ ・ホール延床面積 1,476.68㎡ ・構造 鉄筋コンクリート造 地下1階地上5階(うちホール部分1~3階の一部) ・主な施設 ホール(400席) 小田急相模原駅文化交流プラザ ・所在地 相模原市南区南台3-20-1 ・敷地面積 5,278.58㎡ ・延床面積 888.11㎡(うち文化交流プラザ専有面積489.73㎡) ・構造 鉄筋コンクリート造 地下3階地上4階(うち文化交流プラザ部分は4階) ・主な施設 多目的ルーム、ミーティングルーム1・2
施設所管課	市民局 文化振興課

2 管理実績

項目(単位)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計(人)	385,569	84,513	233,956		
利用料金合計(円)	145,879,981	58,828,569	156,715,660		

3 成果指標の達成度

評価 (5評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点 6.7
	B	D	B				

指標 1

指標名 (単位)	企画提案文化事業来場者の満足度(%)
指標式と指標の説明	指定管理者の企画提案で行う文化事業の来場者の満足度(「指定管理者が行う業務の詳細」に定める事業において回収された来場者アンケートのうち、最も高い満足度を回答した方の割合)を成果指標とする。

項目 (単位)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (%)	76.0	77.0	78.0		
実績値 (%)	68.6	65.6	71.1		
達成度 (%)	90.3%	85.2%	91.2%		

指標 2

※感染症蔓延に伴う外出自粛等の影響を受けているため、R3年度は評価対象外とした。

指標名 (単位)	相模原市文化会館(大ホール及び多目的ホール)、相模原南市民ホール、小田急相模原駅文化交流プラザ(多目的ルーム)の平均利用率(%)
指標式と指標の説明	施設が利用されることにより、市民の鑑賞機会や活動機会が増加し、市民の文化活動が推進されるため、(利用日数・利用可能日数)にて算出された対象施設の利用率の平均を成果指標とする。

項目 (単位)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (%)	92.0	92.0	92.0		
実績値 (%)	89.9	56.5	78.0		
達成度 (%)	97.7%	61.4%	84.8%		

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点 17
	A	S	A				

市が指定する事業

主な事業名	内容等	効果等
なし		

企画提案事業

主な事業名	内容等	効果等
各施設の規模及び地域性を生かし、伝統文化や優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供する舞台芸術公演事業	年16回以上	
日本フィルハーモニー交響楽団 相模原定期演奏会	2013年より定期演奏会として実施し、2022年3月の公演で18回目を数える。毎回多彩なソリストを迎え、優れた舞台芸術を市民へ提供している。	継続的に実施してきたことで、質の高い演奏会が定着し、文化芸術面でシビックプライドを高める役割を果たしている。
劇団四季ミュージカル 宝塚歌劇全国ツアー 相模原公演	他のカンパニーでは実施し得ない、大ホールならではの見応えがある一流のミュージカル公演。	相模原のシティブランドの牽引役としての役目を果たし、施設の知名度を高め、市民のニーズにも応えている。

相模原音楽家連盟コンサート	毎回一人の作曲家を取り上げ、演奏の合間にクラシック初心者にも分かりやすい解説を交えながら、その作品と生涯を紹介していく。	地元アーティストの出演機会と、普段クラシックの演奏会に足を運ぶことのない方でも、気軽に楽しんでいただける鑑賞機会を創出している。
新春スペシャル劇場 影絵劇	現代影絵の専門劇団による公演。鑑賞後にバックステージツアーや影絵体験も実施し、幅広い年代の方に楽しんでいただける無料公演。	影絵の魅力を感じ楽しんでいただくとともに、影絵の仕組みを体験し理解していただくことで、市民の文化に触れる機会の充実と地域の活性化を担っている。
市民自らが芸術文化活動に参加し、相互に交流できる機会を提供するなどの市民の自主的な活動の支援に関する事業	年3回以上	
宇宙学校・さがみはら宇宙科学講演と映画の会	JAXAと連携し、実際に「はやぶさ」プロジェクトなどに携わっているJAXA職員による講演と映像で、宇宙に対する理解を深めてもらうことを目的としたイベント。	JAXAの活動を支援するとともに、相模原市のシティーセールスに貢献し、シビックプライド向上につながっている。
相模原市民合同演奏会	市民の手で「第九」を演奏しようと、市内の合唱団を中心に結成した市民合同演奏合唱団と、相模原市民交響楽団による合同演奏会。	市民に親しまれている団体の文化活動を支援するとともに、市民にクラシック音楽鑑賞の機会を担っている。
中学生のための舞台技術ワークショップ	今後の演劇活動につなげるため、照明や音響などの舞台技術に焦点をあてたワークショップ。	未来の文化の担い手である子供たちに文化芸術の体験の機会を設けることで、青少年の文化活動の支援につながっている。

自主事業

主な事業名	内容等	効果等
自動販売機設置	・文化会館…6台 ・南市民ホール…1台 ・文化交流プラザ…1台	施設利用者の利便性の向上を図りつつ、自主事業としての利益を確保し、市民への文化芸術に還元している。

5 利用者の満足度

評価（5評価）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点 18
	S	A	S				

利用者満足度調査

調査手法	施設利用者に対するアンケートの実施
目標値の基準	5段階評価のうち、「とてもよい」、「よい」と回答した方の割合の合計

項目（単位）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（%）	90.0	90.0	90.0		
実績値（%）	99.3	98.9	99.3		
達成度（%）	110.3%	109.9%	110.3%		

利用者意見の把握に資するその他の取組

主な取組事項	取組内容
アンケートBOX	施設にアンケートBOXを設置し、利用者からの意見や要望等を随時受け付けている。受け付けた内容については会議で共有を図り、対応に努めている。
ホームページ お問い合わせフォーム	施設のHPにお問い合わせフォームを設置し、利用者の方が質問や相談をしやすいような取り組みを行っている。

利用者意見に対する対応

主な意見	対応内容
大ホールのトイレに、ベビーチェアがないので、設置してほしい。(文化会館 大ホール)	大ホール1階ロビー女子トイレに、ベビーチェア2台設置した。
ダンス練習等で利用する場合に鏡を貸してほしい。(文化会館 練習室)	無料で利用できる移動式の姿見鏡を練習室に設置した。
合同庁舎の入口から南市民ホールの場所がわかりづらい。(南市民ホール)	合同庁舎入口から南市民ホールの場所をわかりやすくするため、新たに大きい表示の案内を設置した。
音響ワゴンのCDが古い型で使いづらい。音楽再生をBluetoothで接続できるようにしてほしい。(おださがプラザ 多目的ルーム)	CDデッキの更新時に、時代に適した利用ができるように、SDカード、USB接続、Bluetoothの接続・再生ができる機器に更新した。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点
	B	A	S				15

施設の収支概要

(千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入 (a)	491,748	509,489	568,539		
指定管理料	295,286	284,892	280,620		
利用料金収入	145,880	58,828	156,716		
その他の収入	50,582	165,769	131,203		
支出 (b)	507,704	492,519	532,536		
人件費	99,760	92,937	85,829		
本社管理経費	14,458	15,208	14,316		
その他の支出	393,486	384,374	432,391		
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)	-15,956	16,970	36,003		
自主事業収入 (d)	2,490	3,847	1,822		
自主事業支出 (e)	263	3,135	280		
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)	2,227	712	1,542		
全体収支 【(c)+(f)】	-13,729	17,682	37,545		
備考					

7 管理業務の履行状況

検査項目	確認結果				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
管理業務	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
危機管理	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
人員配置・地元活用	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
現金管理	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
会計・経理	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
情報セキュリティ	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
情報公開・個人情報保護	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
加点の有無	無	無	無		
主な加点内容					

8 提案事項のうち未実施のこと

主な事項	内容等	理由・今後の実施見込等
相模大野図書館と協力し、無料で楽しめる大人向けのおはなし会の実施	大人向けのおはなし会。	感染症拡大の影響により3年間中止。
南市民ホールにおける文化会館との連携事業の実施 本公演をより楽しむための知識を得る事業の実施	グループ内施設連携事業として、演目の理解を深めるプレ講座を実施。	文化会館の対象公演が感染症拡大の影響により中止。令和5年度に対象公演を実施することから「歌舞伎まなび塾」を実施予定。
南市民ホールにおけるおとな向け講座事業の実施	中高年層の知的好奇心を満たす、学べる講座型の事業を、低価格なチケット料金で実施。	大人向けワークショップを企画していたが、感染症拡大の影響により実施ができないため、代替としておとな向け鑑賞事業「ギラ山ジル子PROJECT」を実施。
政令市10周年事業の実施	近隣地域やお客さまへ感謝の気持ちを込めて、近隣地域とともに記念事業に取組み、周年を華やかに盛り上げる。	相模原市指定都市移行10周年記念・グリーンホール相模大野30周年記念として、令和2年6月18(木)「新・BS日本のうた」公開収録を実施予定であったが、感染症拡大の影響により中止。

9 提案事項にないが実施したこと

主な事項	内容等	効果等
抽選受付開始日の変更	利用者が来館して直接行う抽選方式を事前申込制で自動抽選方式に変更した。	感染症対策を目的とするほか、利用者が来館することなく抽選に参加でき、利便性が高められた。
平日直前割引の実施(南市民ホール)	平日の午前・午後区分に「舞台のみ」で行う練習・リハーサルを、利用日の15日前から3日前までに利用申請した場合、基本利用料金の25%の金額で利用できる新たな割引を実施した。	感染症対策として、人との距離を確保できる広い練習場所を利用できることから、利用率向上と新規利用者の獲得につながった。

10 指定管理者の自己評価

施設の設置目的や、条例等を十分に理解し、適切な施設利用事務を行い、施設の催し物の情報や空き日の情報をホームページで公開するなど利用者増加に努め、多くの方に利用いただいている。また、施設や設備を保つために日常管理を行うとともに、定期点検を計画的に実施し、安全な施設を維持することができた。感染症蔓延の影響により施設の利用制限も生じたが、感染症対策を講じながら適切な施設運営に努め、これまで培ってきたノウハウを生かし、安心して利用できる施設、鑑賞できる施設を提供することができた。

令和元年度は、施設の休止や事業の中止などの影響により本体事業収支及び全体収支が赤字となったが、令和2年度、3年度は、市の協力金、補助金により収支状況は改善した。

事業においては、施設の特徴や設置目的を踏まえた特徴ある事業を実施することができた。文化会館においては、JAXAとの連携事業や日本フィルハーモニー交響楽団、劇団四季、宝塚歌劇など幅広い世代を対象とした多彩で優れた事業や芸術性の高い公演を継続的に実施することで、市民のシビックプライドを高め、シティブランド向上に貢献することができた。南市民ホールでは、未来の文化の担い手である子供たちに文化芸術の体験の機会として、中学生のための舞台技術ワークショップを実施し青少年の文化活動の支援を行った。おださがプラザでは、コロナ禍で遠出ができない親子を対象とした影絵劇を実施し、地域活性化に貢献することができた。

11 所管課意見

新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた三年間であったが、国や県で定める対応方針や業種別ガイドライン等に基づき、感染症対策を講じながら円滑な施設運営をしていただいた。

相模女子大学グリーンホールは図書館、メディカルセンターが入居する規模の大きな複合施設であるが、施設全体の状況を把握し、的確な運営がなされている。施設老朽化等の課題に対しても、長年管理している経験を踏まえて柔軟に対応いただいているほか、市への修繕提案なども行われている。

事業については、感染症の影響を受けながらも協定で定める回数以上に実施されており、優れた芸術を鑑賞する機会が豊富に提供されている。今後は小規模施設において、施設規模や特性を生かした身近で親しみやすい文化事業が充実されることを期待する。

施設経営については、大幅な黒字となっているが令和2年度以降の黒字は市から交付される補助金によるところも大きい。物価高騰、人件費高騰により施設経営はますます厳しさが増していくので、引き続き効率的な施設運営に取り組んでいただきたい。

12 選考委員会意見

今期は感染症のまん延など、特殊な状況にあったが、安定的な運営が行われており、長年蓄積されたノウハウが発揮されている。感染症の影響を受け、評価が下がった部分もあるが、利用者満足度は高い水準を維持しており、落ち込んだ利用率も回復しつつある。抽選会を非対面化するなど、状況に応じた工夫が見られ、持続可能な施設運営に繋がる取組がなされていると評価する。コロナ禍で指定管理者として力を入れている子ども向け事業の実施が特に難しくなり、苦勞したと推察されるが、後期においてはジュニアオーケストラの再開など、子ども向け事業が更に充実することを期待する。施設経営については、市から交付された補助金の効果もあるが、指定管理者本体の経営も安定しており、財務面のバランスもとれている。

総合評価 (自動判定)

A

(72/100)

